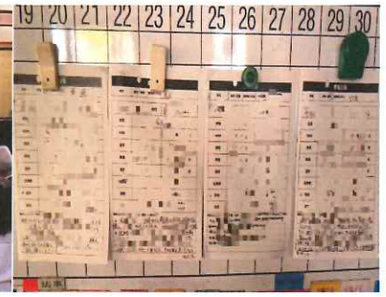
住職の写真日記より【令和元年10月】

１０月は近隣寺院の報恩講真っ只中。遠方の親戚寺院４か寺にお参り。坊守も我が寺の報恩講に向けての準備に忙しそうにしていました。今年も皆さんのご協力を頂いて、いい報恩講に出来たらと願っております。まだお参りした事のない方、心よりお待ちしてます。

1日 １０%スタート
驚いたのはＪＲ千歳－札幌間が、８４０円から９７０円に。すごい値上げですね。

5日 今年も本堂でジャズ
今回は少々年齢が高めの方のメンバーでした。８０人ほどが来場されました。



6日 一度に５件の葬儀
年に何回かこういう事があります。さすがに心が折れそうになりました。南無阿弥陀仏。

12日 最後の月参りで
毎月、手作りの昼食を出して下さった３姉妹の奥さんたちに感謝をこめてお念珠をプレゼントいたしました。

15日 台風１９号で
新幹線が浸水、こんな光景を初めて見ました。死者８０人以上、避難者も未だに大勢、ホントにひどい台風でした。

16日 ご協力に感謝です
来年の千正寺オリジナルカレンダーの挿絵に大和の沖中容子さんが「ちぎり絵」をご提供頂きました。

25日 日校生の報恩講
坊守の実家・明善寺報恩講へ。日曜学校の子供たちのお参り。一時期１人にまで減った日校生が今は２０名。

26日 ＢＳナイトハイク
札幌から千正寺までの４０キロを夜中かけて歩きました。私がＢＳの頃、こんなには歩かなかったな～。すごい！！

28日 懇志書き奉仕
報恩講懇志の張り紙書きに、４名の方がお手伝いに来て下さいました。お忙しい中、ありがとうございました。

坊守の独り言

１０月に４０年近く続けた月参りを終了するご家庭がありました。お母様のご命日に三姉妹が集まり、みんなでお勤めの後、手作りの昼食を頂くのが習慣でした。

祥月命日には、お寺用にと「お持ち帰り」のお食事をご用意して下さり、我が家の子供たちも年に一度の「お持ち帰り」を美味しく頂いていました。

４０年間ほとんど休むことなく食事の準備をすることは大変だったことでしょう。月参りを大切にされた姿に「大変なことは大切なこと」の実践を感じます

お寺からお礼の気持ちとしておそろいの念珠をプレゼント。

「これからはお寺にもお参りしますね」と温かいお言葉をいただき月参り終了。ちょっぴり寂しくなりますが、またお寺で会えるのを楽しみに待ってます。

ありがとうございました。